

民生委員児童委員協議会

「災害に対する研修会」

8月22日横浜市防災センターに於いて区役所、地域ケアプラザ、地区社協を含めた15名が参加し、開催されました。

センター係員の講話後、地震・火災の体験や消火器の操作要領等様々なことを体験し災害の恐怖を改めて体験することが出来ました。何よりも大事なことは「自らの命は自ら守る」という意識を持つことだと思います。今回の研修会で得た知識経験を地元の自治会・町内会等の会員に情報として提供し「安心・安全・良好な地域環境づくり」に貢献していきたいと考えております。(櫻木)



子育てサロン

「つくしんぼ」

毎月第一水曜日に行われている「つくしんぼ」が9月4日に開催されました。

今回は、親子連れ数組、スタッフ等約20名が参加し、防災関係のお話しとして一般社団法人 RISKWATCH コンサルタント奥田悦子さんを講師に迎え「災害時などの防災」について講話を頂きました。自宅等で負傷した場合の止血方法の実演や火災時避難方法のほか、簡易トイレの活用法についてのお話しがあり、普段の生活にも大変役立つ内容でした。(櫻木)



地域で活躍するグループ紹介

「カスミママス」

市内で活動する「吹奏楽団カスミッシモ」に所属していたメンバーで結成したアンサンブルバンドです。自分達の子育てをきっかけに、小さな子どもやその保護者さんにも生の演奏を楽しんでもらえたらいいなと思い、子育てサロンでの演奏を始めました。

近年は子育て支援施設や保育園だけでなく、地域のお祭りや高齢者施設からお声がけいただき、幅広い年齢の皆様楽しんでいただける音楽を目指して活動しています。(代表 園部愛子)



【編集後記】

今年の夏は、高温や大雨で大変でした。南海トラフ地震の臨時情報が発表された際には、地震への備えを再確認しました。第29号は地域ケアプラザが行っている事業の紹介に焦点を当てました。地域の皆様にとって、介護サービスは大切な支えとなるものです。より多くの方々にこのサービスを知ってもらい、利用していただきたいです。(菅田)

【編集委員】

伊藤・青山・菅田・山本・櫻木・岡本・永田 CP・南区社協

発行元:南永田山王台地区社会福祉協議会

「スローガン」

「明るい未来へ誰もが安心して暮らせる温かい街」

地区社会福祉協議会は、住民が自主的に活動するために、連合町内会単位に結成されている組織です。下記の内容を基本理念として行動しています。

- ① 住民参加による地域福祉活動
- ② 住民の福祉課題を地域全体の課題ととらえ、課題解決に取り組む。
- ③ 誰もが安心して安全に暮らせる街を作っていく。

第29号 さか道ころころ

発行:南永田山王台地区
社会福祉協議会
発行責任者:伊藤 建蔵
発行日:令和6年10月20日

会長挨拶 南永田山王台地区社会福祉協議会 会長 伊藤 建蔵



秋冷の心地よい季節、日頃は大変お世話になっております。コロナ禍を乗り越え、ようやく各種祭り等、平時の行事が復活開催できるようになってきました。皆様の努力により、地域内の盆踊りやお祭りも盛大に開催され、地域交流も盛り上がってきております。

この地域も近年、海外からの居住者や単身世帯が増加しております。そのような状況で近隣関係・家族関係・人間関係を構築する時代の流れにおいて、社会福祉協議会の役割は大きいと感じる今日この頃です。

第4期南区地域福祉保健計画地区別計画も残すところ1年あまり、「明るい未来へ誰もが安心して暮らせる温かい街」のスローガンのもと、地域の活性化を図って参りたいと思います。

続いて「第5期地区別計画」作成も始まります。南永田山王台地区の将来像を思い描き、笑顔あふれる地域にしてまいりたいと思いますので、皆様のご協力をお願いいたします。

南区社会福祉協議会挨拶

事務局長 若尾 恵子



南永田山王台地区の皆さまこんにちは。令和6年4月から南区社会福祉協議会事務局長になりました若尾恵子です。

私は1980年代に横浜市社協に入職し、現在に至るまで、市社協あんしんセンター、地域ケアプラザ所長、6区の区社協事務局長を務めてまいりました。高齢化率が7%から21%になり、「高齢化社会」から「超高齢社会」となり、少子化も加速的に進み、障害者施策も充実し様々なサービスが展開されるようになりました。さらにコロナ禍でこれまで地域で大事にしてきた「人と人とのつながりを紡いでいく」活動を断ち切るような事態にもなり、「生活での困りごと」も多様化してきました。

このような変化が地域の活動にどのように影響を及ぼしてきたのかを皆さまとともに体感し、現在も地域で何ができるかを一緒に考え、活動しております。

南永田山王台地区が掲げるスローガンを実現するため、私のこれまでの経験がお役に立てれば嬉しく思います。よろしくをお願いいたします。

地区担当

主事 高橋 純美



令和5年4月から南永田山王台地区の担当となりました高橋と申します。

私たちは「一人ひとりの困りごとを解決できる地域」を目指す地区社協の皆さまとともに、どのような取組によってより良い地域を目指せるのか一緒に考えさせていただいております。

地区担当となり、2年目に突入し、当地区の坂道が多く、交通面、および買い物に困っている住民が多くいることを実感しています。子どもから高齢者まで幅広い世代が住む地域が抱える困りごとは多種多様で複雑化していますが、住民だけでは解決が難しいことも地区社協のネットワークを発揮し話し合いを行うことで解決の糸口が見つかることもあると実感しています。

これからも地域をよりよくする活動について一緒に考えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

今号では、当地域の「横浜市永田地域ケアプラザ」を特集します



永田地域ケアプラザ は、
**高齢者・子ども・障害のある人など誰もが、
 住み慣れた地域で安心して暮らせるための、
 身近な福祉・保健活動の拠点となる施設です。**

※横浜市独自の施設で南区内に8か所あります

永田ケアプラザ公式キャラクター
 「青空ケロ」が取材しました!



横浜市永田地域ケアプラザ 所長 菊地 克明

日頃よりケアプラザの活動にご理解ご協力いただき、
 ありがとうございます。これからも安心して暮らしていただ
 ける環境を整えるため、地域の為に職員一同尽力してまいります。

12年の所長生活で南永田山王台の地域が
 変わってきたと感じることはありますか?

地域の世代が徐々に変わってきています。
 駅から近いこともあり、新築の住宅がどんどん増え
 て、お祭りや地域のイベントでも若い世代の参加者
 が多くなっていると感じています。

南永田山王台の皆さんにひとこと

南永田山王台地区は高齢化も進んでいる地域で
 す。民生児童委員、保健活動推進委員、友愛活
 動推進員との連携により、高齢者に対する見守
 り活動がご近所付き合いのように展開されてい
 て、安心して暮らせる地域だと感じています。

介護保険サービス

● ケアマネジャー（居宅介護支援事業所）

介護保険の認定を受けた方が、介護保険を中心とした介護サービスを利用し、安心して在宅生活を続けられるようケアプランを作成・支援します。



ケアマネジャー

● デイサービス（通所介護）

介護保険の認定を受けた高齢者等を対象に、健康チェック・入浴・
 食事・生活機能向上のための訓練等のサービスを行っています。



デイサービス生活相談員



ケアプラザでは
 どんな業務をして
 いるのでしょうか?

永田地域ケアプラザ
 公式キャラクター 青空ケロ

地域活動交流部門

※横浜市独自の部門です。

地域で支えあうことを目指し、福祉のネットワークづくりのお手伝いをします。

- 地域の福祉・保健活動を支援し、連携を図ります。
- 交流の場として、ケアプラザ内の会場を貸出します。
- ボランティア育成や子育て支援など様々な事業を企画、開催し、地域福祉の活性化を図ります。
- 広報紙などを通じて地域福祉に関する情報を発信します。
- 子育てや障害児・者に関する相談に応じます。



子育てサロンたんぽぽ



楽しい町歩き

地域活動交流
 コーディネーター



生活支援
 コーディネーター

地域包括支援センター（包括）

主として高齢者の福祉・保健に関する総合相談窓口です。
 （横浜市の委託を受けています。）

- 介護保険や横浜市の福祉サービスの手続きのご案内、お手伝いをします。
- 認知症高齢者や高齢者虐待、消費者被害の相談に対応します。
- 介護者サロンや介護予防教室などを企画、開催します。



社会福祉士・保健師（看護師）・主任ケアマネジャーがそれぞれの専門性を活かしチームで活動しています。

地域の身近な相談窓口です。

※外出などで不在なこともありますので、相談の際は事前にご連絡ください。



すみれ会での健診



お出かけを考える会議

生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で元気に暮らし続けられるよう、住民主体の活動をはじめとした多様な資源の充実に向けて地域づくりを行っています。

主に高齢者を対象に地域での支えあいや健康づくり、介護予防の取組の支援、生活支援サービスの充実に取り組んでいます。

高齢者が支援を受けるだけでなく、自分自身ができることを活かして社会参加することが介護予防・健康づくりにつながります。

皆さま「永田地域ケアプラザ」についておわかりいただけましたか？
 これからも地区社協は連携をして地域活動を進めていきたいと思ひます！

